



2019年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年4月12日

上場会社名 株式会社 I D O M 上場取引所 東
 コード番号 7599 URL https://221616.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 羽鳥 由宇介
 問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務・IRセクションリーダー (氏名) 松本 雅之 TEL 03(5208)5503
 定時株主総会開催予定日 2019年5月30日 配当支払開始 2019年5月31日
 予定日
 有価証券報告書提出予定日 2019年5月31日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年2月期の連結業績 (2018年3月1日～2019年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年2月期	309,410	12.0	3,440	△49.2	2,112	△63.6	409	△88.6
2018年2月期	276,157	9.8	6,779	50.7	5,797	39.4	3,578	59.2

(注) 包括利益 2019年2月期 △186百万円 (-%) 2018年2月期 2,941百万円 (12.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年2月期	4.04	—	1.0	1.4	1.1
2018年2月期	35.29	—	9.0	4.7	2.5

(参考) 持分法投資損益 2019年2月期 △396百万円 2018年2月期 △197百万円

(注) 2018年2月期及び2019年2月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式がないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年2月期	174,081	40,460	22.9	393.16
2018年2月期	130,181	41,494	31.4	403.71

(参考) 自己資本 2019年2月期 39,868百万円 2018年2月期 40,939百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年2月期	△19,593	△11,015	30,930	22,970
2018年2月期	6,989	△5,315	8,731	22,763

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年2月期	—	3.50	—	3.50	7.00	709	19.8	1.8
2019年2月期	—	5.50	—	5.50	11.00	1,115	272.4	2.7
2020年2月期(予想)	—	0.60	—	0.60	1.20		28.9	

3. 2020年2月期の連結業績予想 (2019年3月1日～2020年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	162,000	12.5	1,850	315.0	1,100	—	210	—	2.07
通期	324,000	4.7	3,700	7.5	2,200	4.1	420	2.6	4.14

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1 社（社名）IDOM Automotive Essendon Pty Ltd、除外 1 社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年2月期	106,888,000株	2018年2月期	106,888,000株
② 期末自己株式数	2019年2月期	5,480,531株	2018年2月期	5,480,470株
③ 期中平均株式数	2019年2月期	101,407,530株	2018年2月期	101,407,589株

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年2月期の個別業績（2018年3月1日～2019年2月28日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年2月期	234,618	8.7	2,791	△59.7	2,713	△60.4	961	△77.8
2018年2月期	215,777	8.7	6,922	52.7	6,851	47.4	4,324	69.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年2月期	9.48	—
2018年2月期	42.65	—

(注) 2018年2月期及び2019年2月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式がないため、記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年2月期	148,591	41,246	28.1	406.74
2018年2月期	114,088	41,198	36.1	406.23

(参考) 自己資本 2019年2月期 41,243百万円 2018年2月期 41,194百万円

2. 2020年2月期の個別業績予想（2019年3月1日～2020年2月29日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	117,350	6.1	1,350	—	485	—	4.78
通期	234,700	0.0	2,700	△0.5	970	0.9	9.56

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により上記業績予想とは異なることがあります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	2
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(会計上の見積りの変更)	14
(追加情報)	14
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	18
4. 個別財務諸表	19
(1) 貸借対照表	19
(2) 損益計算書	21

1. 経営成績等の概況

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度(2018年3月1日～2019年2月28日)における国内直営店の小売台数は、124,527台(前期比0.5%減)となりました。当期においては中古車販売の価格設計および店舗営業施策の転換を行った影響により、店舗あたり小売台数、また、台あたり粗利が前期を下回って推移しました。

販売費及び一般管理費は、新規出店に伴う店舗運営費用等が増加しました。

西オーストラリア州の子会社は、販売台数が増加したことで営業利益が黒字化し、業績が前期比で改善しました。なお、2018年10月に、当社の100%出資子会社である豪州統括会社 IDOM Automotive Group Pty Ltdの新設子会社 IDOM Automotive Essendon Pty Ltdが買収した豪州ヴィクトリア州メルボルンの新車ディーラーグループ5社を、当連結会計年度より子会社としております。

以上の結果、当連結会計年度の実績は、売上高309,410百万円(前期比12.0%増)、営業利益3,440百万円(前期比49.2%減)、経常利益2,112百万円(前期比63.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益409百万円(前期比88.6%減)となりました。

地域セグメント別の業績は以下のとおりです。

①日本

売上高245,045百万円(前期比6.8%増)、セグメント利益(営業利益)3,790百万円(前期比52.2%減)となりました。直営店での小売台数合計は前期並みとなった一方で、販売単価が上昇しました。台あたり粗利は減少しました。

②豪州

売上高62,211百万円(前期比38.7%増)、セグメント利益(営業利益)34百万円(前期は767百万円の営業損失)となりました。

西オーストラリア州の子会社は、新車の市場環境が本格回復には至らない状況にある一方で営業施策により販売台数が増加したことで営業利益が黒字化し、前期比で業績が改善しました。また、2018年10月に買収した新車ディーラーグループを当連結会計年度より子会社としており、2018年10月1日～2019年2月28日の期間の業績を連結しております。なお、統括会社においては、当該買収費用を計上した他、新規事業費用等が発生しました。

次期の見通し

次期については、国内直営店において進めている業績改善施策の影響を現時点では織り込まず、売上高324,000百万円、営業利益3,700百万円、経常利益2,200百万円、親会社株主に帰属する当期純利益420百万円を、通期見通しとしております。

(2) 財政状態に関する分析

【資産、負債及び純資産の状況】

(資産の部)

当連結会計年度末の資産の部合計は、174,081百万円(前期末比33.7%増)となりました。

流動資産は、現金及び預金が増加(前期末比285百万円増)したこと及び商品が増加(前期末比29,610百万円増)したことなどにより、113,925百万円(前期末比48.0%増)となりました。

固定資産は、主に直営店の新規出店により、建物及び構築物が増加(前期末比1,831百万円増)したことや、のれんが増加(前期末比1,770百万円増)したことなどにより、60,155百万円(前期末比13.0%増)となりました。

(負債の部)

当連結会計年度末の負債の部合計は、133,621百万円(前期末比50.7%増)となりました。

流動負債は、短期借入金が増加(前期末比7,829百万円増)したこと及び1年内返済予定の長期借入金が増加(前期末比12,000百万円増)したことなどにより、60,603百万円(前期末比90.0%増)となりました。

固定負債は、長期借入金が増加(前期末比15,343百万円増)したことなどにより、73,017百万円(前期末比28.6%増)となりました。

(純資産の部)

当連結会計年度末の純資産の部合計は、利益剰余金が減少（前期末比503百万円減）したことなどにより、40,460百万円（前期末比2.5%減）となりました。

【キャッシュ・フローの状況】

当連結会計年度の現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ206百万円増加（前期末比0.9%増）し、当連結会計年度末には22,970百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果支出した資金は、19,593百万円となりました。

主な内訳は、税金等調整前当期純利益1,518百万円、売上債権の減少による収入5,333百万円やたな卸資産の増加による支出26,865百万円があったこと等です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、11,015百万円となりました。

これは主に、子会社株式取得及び営業譲受による支出、直営店の新規出店による有形固定資産取得による支出及び建設協力金等による支出によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、30,930百万円となりました。

これは主に、長期借入れによる収入24,145百万円によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2015年2月期	2016年2月期	2017年2月期	2018年2月期	2019年2月期
自己資本比率 (%)	60.6	39.4	33.9	31.4	22.9
時価ベース株主資本比率 (%)	166.1	122.8	65.1	55.8	21.9
債務償還年数 (年)	95.0	6.1	—	7.7	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	1.3	19.4	—	10.1	—

(注) 1. 各指標の内容

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの株主資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

2. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

3. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

4. 2017年2月期及び2019年2月期は、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、債務償還年数及びインタレスト・カバレッジ・レシオは記載しておりません。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

①配当に関する基本方針及び目標

当社の配当政策は、連結業績に連動して配当金を決定する「業績連動型配当」を基本方針としております。当社では、原則として、「前期の連結当期純利益（親会社株主に帰属する当期純利益）×30%」で算出される金額を配当総額とし、当期の1株当たり配当金を決定する方法を採用しております。この配当金決定方法では、既に確定した前期業績の実績をもとに当期の配当金を決定するため、当初公表する配当金予想は、原則として当初公表以後に修正することはございません。

②当期の配当

上記に基づき、当期の1株当たりの配当金は、年間11円（第2四半期末5円50銭、期末5円50銭）とさせて頂く予定です。

③次期の配当

次期の1株当たり配当金(予想)は、当期における親会社株主に帰属する当期純利益をベースに計算し、年間1円20銭(第2四半期末60銭、期末60銭)とさせて頂く予定です。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上等を目的に、I F R S適用を検討しておりますが、現時点での適用時期は未定です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年2月28日)	当連結会計年度 (2019年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,763	23,049
受取手形及び売掛金	5,709	6,774
商品	44,479	74,090
繰延税金資産	1,037	1,076
その他	3,203	9,028
貸倒引当金	△239	△93
流動資産合計	76,955	113,925
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	32,602	36,130
減価償却累計額	△11,445	△13,141
建物及び構築物(純額)	21,156	22,988
車両運搬具	64	167
減価償却累計額	△15	△29
車両運搬具(純額)	48	137
工具、器具及び備品	4,332	4,333
減価償却累計額	△3,446	△3,481
工具、器具及び備品(純額)	886	852
土地	218	218
建設仮勘定	777	541
有形固定資産合計	23,088	24,738
無形固定資産		
ソフトウェア	2,981	2,797
のれん	8,927	10,697
その他	3,688	6,435
無形固定資産合計	15,597	19,931
投資その他の資産		
投資有価証券	45	191
関係会社株式	2,150	2,261
長期貸付金	211	38
敷金及び保証金	5,541	6,083
建設協力金	5,643	5,753
繰延税金資産	504	531
その他	746	741
貸倒引当金	△304	△116
投資その他の資産合計	14,539	15,485
固定資産合計	53,225	60,155
資産合計	130,181	174,081

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年2月28日)	当連結会計年度 (2019年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,327	20,026
短期借入金	1,201	9,031
未払金	3,845	3,766
1年内返済予定の長期借入金	-	12,000
未払法人税等	2,029	312
前受金	4,581	11,177
預り金	314	249
賞与引当金	815	820
商品保証引当金	871	562
その他の引当金	315	507
その他	3,597	2,148
流動負債合計	31,901	60,603
固定負債		
長期借入金	52,680	68,023
長期預り保証金	499	432
資産除去債務	2,008	2,279
繰延税金負債	1,008	1,529
その他の引当金	395	561
その他	191	191
固定負債合計	56,784	73,017
負債合計	88,686	133,621
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,157	4,157
資本剰余金	4,032	4,032
利益剰余金	36,373	35,870
自己株式	△3,947	△3,947
株主資本合計	40,615	40,112
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	323	△243
その他の包括利益累計額合計	323	△243
新株予約権	3	3
非支配株主持分	551	588
純資産合計	41,494	40,460
負債純資産合計	130,181	174,081

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
売上高	276,157	309,410
売上原価	210,298	244,707
売上総利益	65,859	64,702
販売費及び一般管理費	59,080	61,261
営業利益	6,779	3,440
営業外収益		
受取利息	55	59
その他	50	39
営業外収益合計	106	98
営業外費用		
支払利息	734	868
為替差損	69	139
持分法による投資損失	197	396
その他	86	21
営業外費用合計	1,087	1,426
経常利益	5,797	2,112
特別利益		
有形固定資産売却益	0	-
補助金収入	-	22
新株予約権戻入益	3	0
特別利益合計	4	22
特別損失		
固定資産除却損	182	305
減損損失	148	158
貸倒引当金繰入額	165	-
特別退職金	54	-
災害による損失	-	92
その他	30	60
特別損失合計	580	617
税金等調整前当期純利益	5,221	1,518
法人税、住民税及び事業税	2,482	1,074
法人税等調整額	△476	54
法人税等合計	2,005	1,128
当期純利益	3,215	389
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△363	△19
親会社株主に帰属する当期純利益	3,578	409

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
当期純利益	3,215	389
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△288	△585
持分法適用会社に対する持分相当額	14	9
その他の包括利益合計	△273	△575
包括利益	2,941	△186
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,323	△138
非支配株主に係る包括利益	△382	△48

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,157	4,032	33,821	△3,947	38,063
当期変動額					
剰余金の配当			△963		△963
親会社株主に帰属する当期純利益			3,578		3,578
自己株式の取得				△0	△0
連結範囲の変動			△63		△63
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	-	2,552	△0	2,552
当期末残高	4,157	4,032	36,373	△3,947	40,615

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計			
当期首残高	578	578	5	934	39,581
当期変動額					
剰余金の配当					△963
親会社株主に帰属する当期純利益					3,578
自己株式の取得					△0
連結範囲の変動					△63
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△254	△254	△1	△382	△639
当期変動額合計	△254	△254	△1	△382	1,913
当期末残高	323	323	3	551	41,494

当連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,157	4,032	36,373	△3,947	40,615
当期変動額					
剰余金の配当			△912		△912
親会社株主に帰属する当期純利益			409		409
自己株式の取得				△0	△0
連結範囲の変動					
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計			△503	△0	△503
当期末残高	4,157	4,032	35,870	△3,947	40,112

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計			
当期首残高	323	323	3	551	41,494
当期変動額					
剰余金の配当					△912
親会社株主に帰属する当期純利益					409
自己株式の取得					△0
連結範囲の変動					
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△567	△567	△0	36	△530
当期変動額合計	△567	△567	△0	36	△1,034
当期末残高	△243	△243	3	588	40,460

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	5,221	1,518
減価償却費	3,044	3,051
のれん償却額	524	556
賞与引当金の増減額(△は減少)	164	4
貸倒引当金の増減額(△は減少)	154	50
商品保証引当金の増減額(△は減少)	△277	△309
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△188	-
受取利息及び受取配当金	△58	△59
持分法による投資損益(△は益)	197	396
支払利息	734	868
為替差損益(△は益)	△2	126
有形固定資産売却損益(△は益)	△0	-
固定資産除却損	182	305
減損損失	148	158
売上債権の増減額(△は増加)	△957	5,333
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,525	△26,865
仕入債務の増減額(△は減少)	2,280	2,774
未払消費税等の増減額(△は減少)	879	△2,842
その他	383	△803
小計	8,902	△15,734
利息及び配当金の受取額	58	59
利息の支払額	△693	△869
法人税等の支払額	△1,278	△3,049
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,989	△19,593
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,564	△3,836
無形固定資産の取得による支出	△658	△798
資産除去債務の履行による支出	△11	△31
投資有価証券の取得による支出	△7	△148
貸付けによる支出	△2	△13
貸付金の回収による収入	37	31
敷金及び保証金の差入による支出	△741	△782
敷金及び保証金の回収による収入	230	188
建設協力金の支払による支出	△906	△593
建設協力金の回収による収入	510	543
関係会社株式の取得による支出	-	△111
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△4,354
営業譲受による支出	-	△973
その他	△199	△136
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,315	△11,015

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,207	7,829
長期借入れによる収入	12,000	24,145
長期借入金の返済による支出	△95	△132
配当金の支払による支出	△966	△911
その他	1	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,731	30,930
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19	△114
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	10,387	206
現金及び現金同等物の期首残高	14,337	22,763
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,960	-
現金及び現金同等物の期末残高	22,763	22,970

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

新卒採用活動における人材紹介会社へ支払う紹介手数料を、従来は入社内定時に費用計上しておりましたが、昨今の人材採用環境の変化をふまえ、人材紹介会社とのコンサルティング契約の内容を勘案した結果、当連結会計年度より入社時に費用計上することといたしました。この結果、当連結会計年度の販売費及び一般管理費が232百万円減少し、営業利益、経常利益及び税引前当期純利益が同額増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前連結会計年度(自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (注) 2	合計
	日本	豪州	その他 (注) 1	計		
売上高						
外部顧客への売上高	229,485	44,852	1,820	276,157	—	276,157
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	229,485	44,852	1,820	276,157	—	276,157
セグメント利益又は損失(△)	7,921	△767	165	7,319	△540	6,779

(注) 1. 「その他」の区分には、米国の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△540百万円には、セグメント間取引消去△16百万円及びのれん償却額△524百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(単位：百万円)

	日本	豪州	その他	全社・消去	合計
減損損失	148	—	—	—	148

3. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

(単位：百万円)

	日本	豪州	その他	全社・消去	合計
当期償却額	—	—	—	524	524
当期末残高	—	—	—	8,927	8,927

II. 当連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (注) 2	合計
	日本	豪州	その他 (注) 1	計		
売上高						
外部顧客への売上高	244,997	62,211	2,201	309,410	—	309,410
セグメント間の内部売上高 又は振替高	47	—	—	47	△47	—
計	245,045	62,211	2,201	309,458	△47	309,410
セグメント利益	3,790	34	165	3,989	△548	3,440

(注) 1. 「その他」の区分には、米国の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△548百万円には、セグメント間取引消去7百万円及びのれん償却額△556百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(単位：百万円)

	日本	豪州	その他	全社・消去	合計
減損損失	158	—	—	—	158

3. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

(単位：百万円)

	日本	豪州	その他	全社・消去	合計
当期償却額	—	—	—	556	556
当期末残高	—	—	—	10,697	10,697

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)		当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)	
1株当たり純資産額	403.71円	1株当たり純資産額	393.16円
1株当たり当期純利益金額	35.29円	1株当たり当期純利益金額	4.04円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	－円	潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	－円

(注) 1 前連結会計年度及び当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式がないため、記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	3,578	409
普通株主に帰属しない金額(百万円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	3,578	409
期中平均株式数(千株)	101,407	101,407
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円)	－	－
普通株式増加数(千株)	－	－
(うち新株予約権)	(－)	(－)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	2016年10月13日取締役会決議の第4回新株予約権 (新株予約権の数 9,000個) 2016年10月13日取締役会決議の第5回新株予約権 (新株予約権の数 21,000個) 2017年7月12日取締役会決議の第6回新株予約権 (新株予約権の数 3,000個) 2017年7月12日取締役会決議の第7回新株予約権 (新株予約権の数 5,000個) 2017年7月12日取締役会決議の第8回新株予約権 (新株予約権の数 12,000個)	2016年10月13日取締役会決議の第5回新株予約権 (新株予約権の数 21,000個) 2017年7月12日取締役会決議の第7回新株予約権 (新株予約権の数 5,000個) 2017年7月12日取締役会決議の第8回新株予約権 (新株予約権の数 12,000個)

(重要な後発事象)
該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年2月28日)	当事業年度 (2019年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,251	15,360
売掛金	3,734	5,177
商品	31,961	54,687
貯蔵品	104	53
前払費用	994	1,366
繰延税金資産	1,046	908
短期貸付金	434	-
その他	1,669	6,800
貸倒引当金	△698	△917
流動資産合計	59,497	83,436
固定資産		
有形固定資産		
建物	17,080	18,207
構築物	3,563	4,223
車両運搬具	7	4
工具、器具及び備品	677	559
土地	218	218
建設仮勘定	777	539
有形固定資産合計	22,325	23,753
無形固定資産		
商標権	0	0
ソフトウェア	2,961	2,779
その他	14	14
無形固定資産合計	2,976	2,794
投資その他の資産		
投資有価証券	-	30
関係会社株式	12,496	14,791
関係会社長期貸付金	5,208	11,373
破産更生債権等	79	79
長期前払費用	529	534
敷金及び保証金	5,158	5,684
建設協力金	5,643	5,753
繰延税金資産	511	549
その他	127	119
貸倒引当金	△466	△310
投資その他の資産合計	29,289	38,606
固定資産合計	54,590	65,154
資産合計	114,088	148,591

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年2月28日)	当事業年度 (2019年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,439	3,334
短期借入金	-	8,000
1年内返済予定の長期借入金	-	12,000
未払金	2,491	2,844
未払法人税等	1,812	-
未払消費税等	1,319	-
未払費用	1,325	1,424
前受金	4,502	9,487
預り金	233	216
賞与引当金	802	805
商品保証引当金	871	562
設備関係未払金	278	255
前受収益	133	310
その他の引当金	315	507
その他	3	-
流動負債合計	17,529	39,749
固定負債		
長期借入金	52,680	64,825
長期預り保証金	499	432
資産除去債務	1,988	2,146
その他	191	191
固定負債合計	55,360	67,595
負債合計	72,889	107,344
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,157	4,157
資本剰余金		
資本準備金	4,032	4,032
資本剰余金合計	4,032	4,032
利益剰余金		
利益準備金	39	39
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	36,912	36,961
利益剰余金合計	36,952	37,001
自己株式	△3,947	△3,947
株主資本合計	41,194	41,243
新株予約権	3	3
純資産合計	41,198	41,246
負債純資産合計	114,088	148,591

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)	当事業年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)
売上高	215,777	234,618
売上原価	160,057	181,847
売上総利益	55,720	52,770
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	8,536	8,142
給料及び手当	11,878	12,222
賞与引当金繰入額	762	759
減価償却費	2,649	2,626
地代家賃	8,778	9,713
役員退職慰労引当金繰入額	3	-
貸倒引当金繰入額	△0	21
その他	16,189	16,493
販売費及び一般管理費合計	48,797	49,978
営業利益	6,922	2,791
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	368	407
受取損害賠償金	7	-
その他	16	8
営業外収益合計	392	416
営業外費用		
支払利息	342	311
為替差損	87	140
その他	34	41
営業外費用合計	464	493
経常利益	6,851	2,713
特別利益		
補助金収入	-	22
新株予約権戻入益	3	0
特別利益合計	3	22
特別損失		
固定資産除却損	179	294
減損損失	148	158
貸倒引当金繰入額	338	382
災害による損失	-	92
その他	31	60
特別損失合計	696	988
税引前当期純利益	6,158	1,747
法人税、住民税及び事業税	2,209	685
法人税等調整額	△375	100
法人税等合計	1,833	786
当期純利益	4,324	961